

# 「こうのとりのゆりかご」第6期検証報告書【概要版】

この概要版では、第6期における預け入れ状況及び相談対応状況のほか、主に第5期以降に生じた「こうのとりのゆりかご」(以下「ゆりかご」という。)を取り巻く環境の変化や新たに見えてきた課題について整理し、第6期において新たに記述した評価、要望を示すこととする。

## 序章・第1章 ゆりかごについて

「ゆりかご」は、熊本市西区にある医療法人聖粒会慈恵病院(以下、「慈恵病院」という。)が、病院の建物内部に設置し、平成19年5月10日から運用を始めたもので、開設から17年が経過した。

第6期検証報告書は、令和2年4月1日から令和5年3月31日まで(以下、「第6期」という。)の3年間における運用・預け入れ状況の分析と評価、並びにゆりかごが設置されてから令和5年3月31日までの期間における、預け入れ後の一時保護から乳児院・児童養護施設への措置、里親委託若しくは養子縁組といったこどもの養育の現況調査を実施し、その結果を踏まえて課題を整理したものである。

※ 本報告書においては、自宅での出産について、専門家の立会いがなく医療的ケアをまったく伴わない母親一人での出産を「自宅出産(孤立出産)」といい、車中出産を含む場合は「自宅出産等(孤立出産)」と表記する。

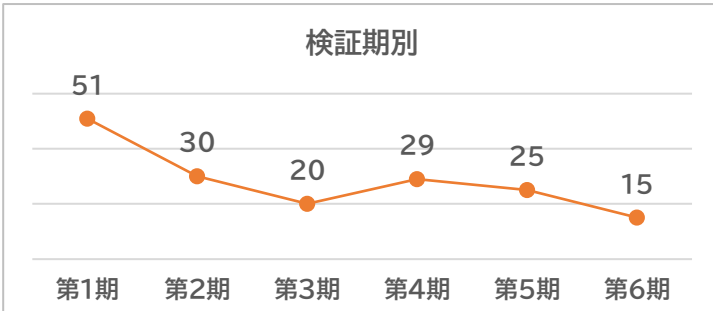
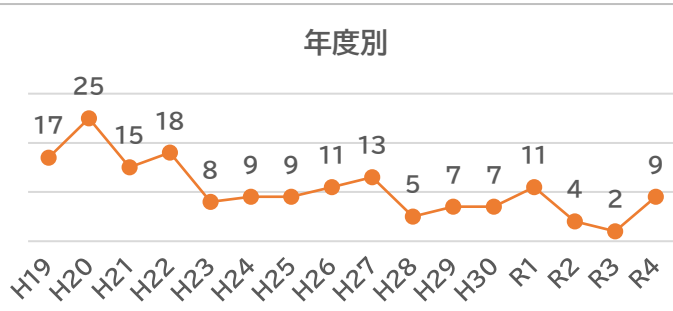
## 第2章 ゆりかごの預け入れ状況とその背景

### 1 ゆりかごの預け入れ状況

#### (1) ゆりかごの預け入れ状況

第6期の3年間に、合計15件のこどもの預け入れがあり、年齢区分は、新生児12件(80.0%)、乳児1件(6.7%)、幼児2件(13.3%)であった。このうち、生後7日未満の早期新生児は11件(73.3%)であった。

年度ごとの内訳及び検証期別の預け入れ件数は、下表のとおりである。



### 2 第6期における預け入れ状況の特徴

#### (1) 預け入れ理由

預け入れの理由について複数回答となった第2期以降、生活困窮の構成割合は、その他や不明を除くと最多であり、第6期では9件(60.0%)と第2期と比較して2倍になっている。

また、育児不安・負担感は第3期から第5期までは20%以下であったが、第6期では33.3%と増加している。

※検証期について

第1期:H19.5.10-H21.9.30、第2期:H21.10.1-H23.9.30、第3期:H23.10.1-H26.3.31  
第4期:H26.4.1-H29.3.31、第5期:H29.4.1-R2.3.31、第6期:R2.4.1-R5.3.31

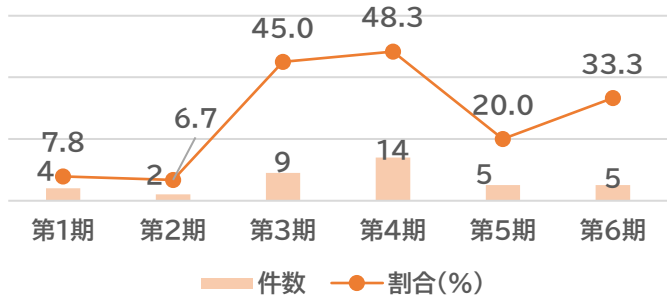
## (2) こどもの健康状態と自宅出産等(孤立出産)の割合

第6期に預け入れのあった15件のうち、低体温や低出生体重児などにより医療を要したこどもの割合は5件であり、いずれも早期新生児であった。このうち、自宅出産等(孤立出産)が4件、不明1件であった。

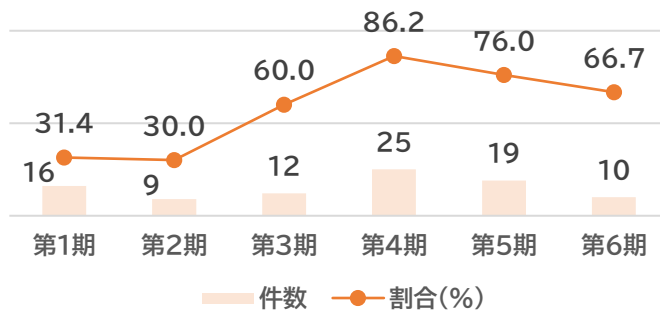
自宅出産等(孤立出産)の割合は、第6期では66.7%と低下傾向であるが、依然として半数以上を占めており、これらの事例では、経済的な理由による未受診や、家族にも相談できずに出産を迎えている事例が多く、また、あらかじめインターネットで出産後の処置の方法を調べて、事前にクリップやハサミを準備している事例が複数見られるなど、新生児にとって非常に危険な状態が懸念される事例もあった。

年度ごとの内訳及び検証期別件数の割合は、下表のとおりである。

### 医療を要するこどもの預け入れ



### 自宅出産等(孤立出産)の預け入れ

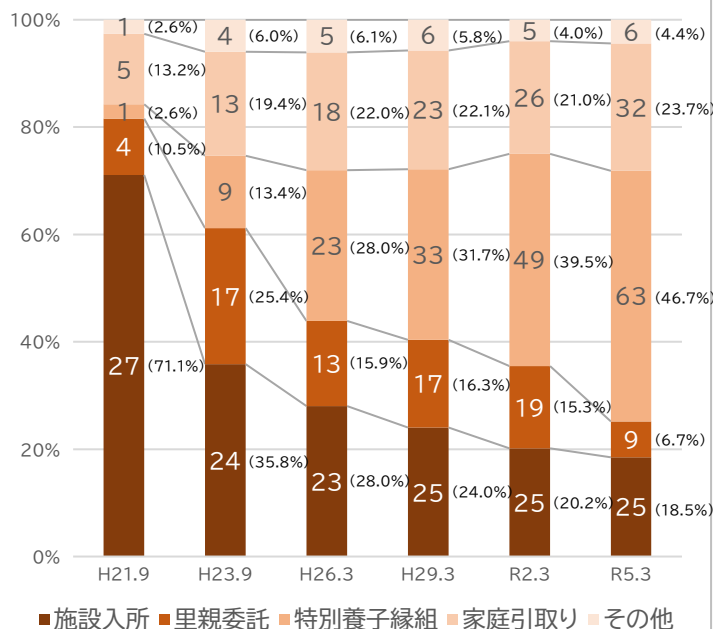


## 3 預け入れられたこどものその後の養育状況

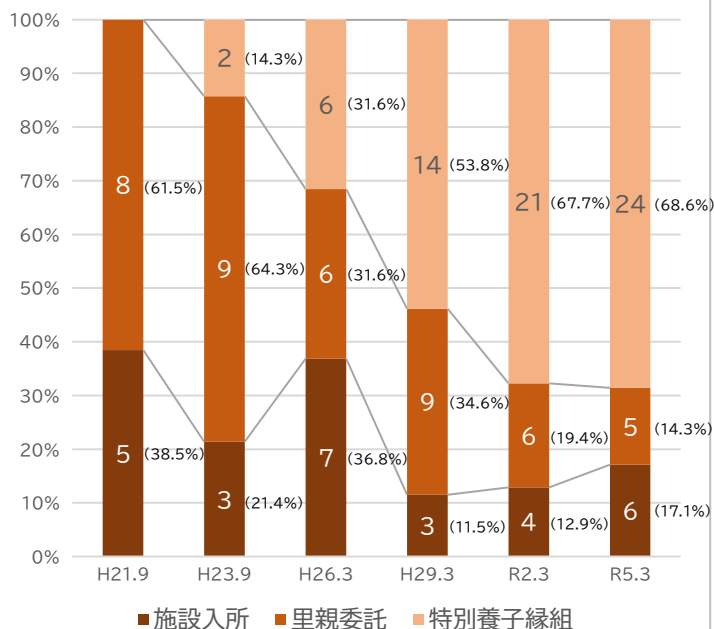
全170件のうち、令和5年3月31日時点で身元が判明した事例は135件で、判明した割合は79.4%、身元が不明の事例は35件で割合は20.6%となっている。

身元の判明・不明にかかわらず、預け入れられたこどもの養育状況は、預け入れ後の時間の経過とともに、乳児院・児童養護施設への養育委託から、里親への養育委託、特別養子縁組の成立の割合が高くなっており、家庭的養育へと移行している。

### 身元が判明した児童の養育状況



### 身元不明児童の養育状況



# 第3章 妊娠・出産にかかる相談体制と対応状況

## 1 相談機関別の特徴

### (1) 慈恵病院における相談状況

慈恵病院では思いがけない妊娠等に悩む者を対象とした24時間365日の無料電話相談窓口を設けているが、平成29年度は7,444件と過去最高となって以降、相談件数は減少傾向となっている。

第6期の相談内容別件数は、これまで同様、妊娠・避妊に関する相談が8,665件(59.7%)と最も多く、約6割を占めている。

### (2) 熊本県における相談状況

第6期の相談件数は、熊本県201件(新規159件、継続42件)であった。

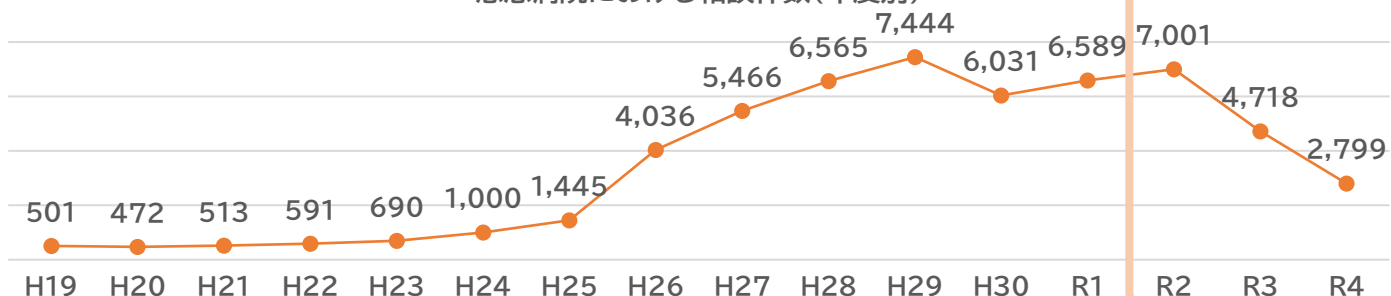
相談内容別件数では、これまで同様、妊娠・避妊に関する相談が114件(56.7%)と最も多い。

### (3) 熊本市における相談状況

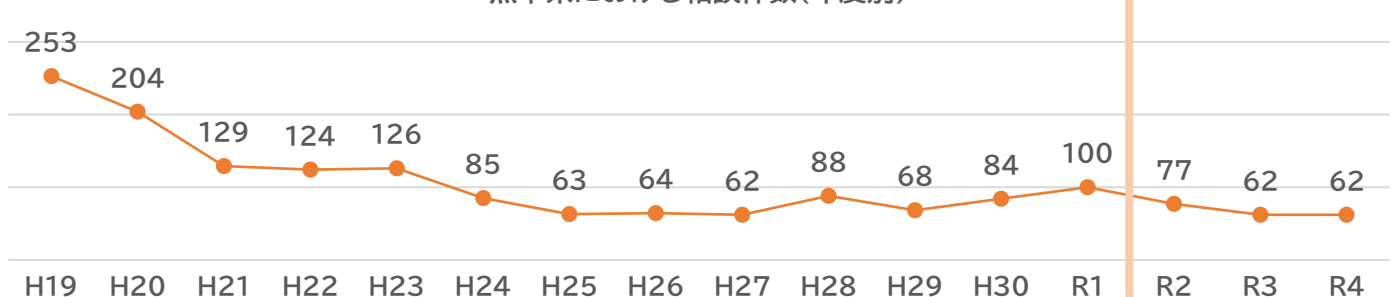
第6期の相談件数は、熊本市2,204件(新規459件、継続1,745件)となっており、令和4年度は1,005件と過去最高であった。

相談内容別件数では、第6期は、出産・養育に関する相談が最も多く、第4期は111件(11.7%)、第5期は472件(26.3%)、第6期は794件(36.0%)と割合が増加している。

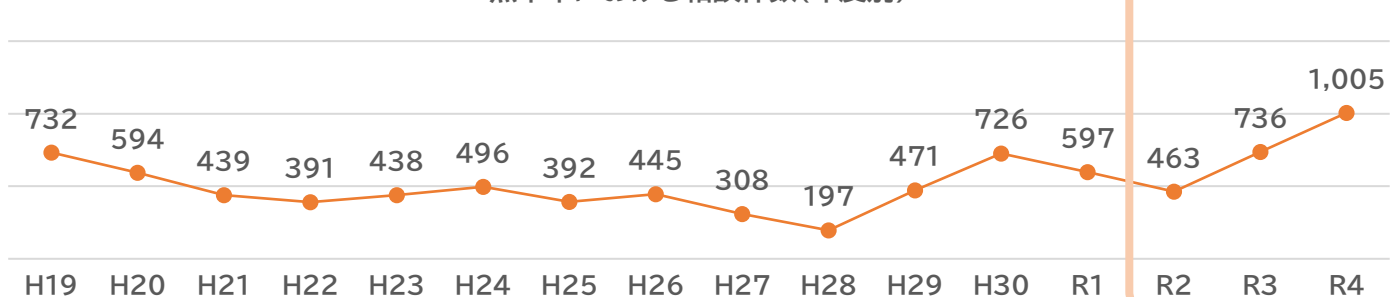
慈恵病院における相談件数(年度別)



熊本県における相談件数(年度別)



熊本市における相談件数(年度別)



## 第4章 ゆりかご事例と相談事例から見える諸課題

### 1 ゆりかごの運用面と対応における課題

#### (1) 慈恵病院の対応

##### ● 医療情報の引継ぎについて【新規】

預け入れられたこどもが病気に罹患していたり、アレルギーを持っている場合であって病院がこれらの情報を収集したときは、児童相談所に提供することとなっている。情報提供を受けた児童相談所は、さらに施設や里親につなぐこととしている。

生後間もない乳児は、どのようなアレルギーや疾患があるか分からない場合が多いが、短い期間であっても育てた過程で知り得た当該乳児の体質、実親の病歴等の情報によって予防できるものもある。病院では、預け入れ者との面接につながった場合は、実親にアレルギーなどがいないか、体質や病歴を優先的に尋ねることとされているが、このような取組は預け入れられたこどもの健やかな成長のために重要である。

#### (2) 特異な預け入れ事例等

##### ● 預け入れ者が慈恵病院にのみ身元情報を明かした事例について【新規】

第6期では、預け入れ者が慈恵病院にのみ身元情報を明かした事例が複数発生した。預け入れ者によっては、こどものために身元情報を残すことについては抵抗がないものの、児童相談所に身元情報を提供することについては強く拒否することがある。児童相談所が預け入れ者の身元情報を取得したときは社会調査等を進める必要があるのは当然のことであるが、今回の事例は、ゆりかごは匿名でこどもを預けられると考えた預け入れ者が、こどもだけには身元情報を残そうとした結果生じた事例であると考えられる。

しかし、この事例では、身元情報にアクセスできるのは慈恵病院の限られた職員のみであり、その取扱いについて未だ明確にされていない。身元情報が全くない場合に比べて預け入れられたこどもの出自を知る権利が保障される可能性がある反面、その開示手続、身元情報の保管方法などについて、病院内における一定の規程が必要であると考ええる。

また、身元情報の開示について、預け入れ者の身元情報が誰のものであるのか、こどもが開示を求めるための年齢制限はあるのか、出自を知る権利として保障するためには国による制度が必要ではないか、といった問題が山積しており、引き続き検討が必要であると考ええる。

当専門部会としては、このような事例は特異な預け入れ事例であって、引き続き慈恵病院がこどもの出自情報を残してもらえるように預け入れ者に理解してもらうための努力を行うとともに、こどもたちが健やかに成長していくための援助に資するために児童相談所等の関係機関と緊密に連携を図ることが重要であると考ええる。

### 2 預け入れられたこどものその後の援助に関する課題

#### (1) 里親制度と特別養子縁組制度をめぐる課題について

##### ● 真実告知について【新規】

令和4年7月、熊本市児童相談所は、ゆりかごに預けられたこどもに対する真実告知に関する考え方を整理するとともに、こども及び里親（養親）への支援のあり方等についても検討を行うために、真実告知がどのように行われているかの実態把握を行う目的でアンケート調査を行った。

ゆりかごに預けられたこどもの養親等が同じような立場にある方々の現状を知ることによって漠然とした不安の解消につながることもあると考えられるので、上記アンケート結果が公表されたことには重要な意義がある。養子であることの告知をしている割合が67%であるのに対し、ゆりかごに預けられたことの告知をしているのは18%にとどまっていること、養子であることの告知に比べてゆりかごに預けられたことの告知をした年齢の方が遅い傾向にあることから、ゆりかごに預けられたことの告知については養親等が手探りでやっていると考えられ、児童相談所による支援が望まれると考える。

養親等がゆりかごに預け入れられたことを肯定的に伝えるのか、あるいは周囲の人に言わないように伝えるのかによって、こどもの受け取り方は全く異なるものになるだろう。また、同じように不安や悩みを抱える養親等が交流できる場があれば、養親等の精神的な負担が軽減されると考えるので、里親支援センター等がコーディネーターとなって定期的に開催されることが望まれる。

## 第5章 ゆりかごへの評価

### 1 ゆりかごの匿名性の観点からの評価

ゆりかごの匿名性は、母子にとっての緊急避難として機能し、さまざまな援助に結びつける入口となり得る。しかしながら、こどもの人権及びこどもの養育環境を整える面から最後まで匿名を貫くことは容認できない。また、匿名であることにより、実親の心身のケアや、預け入れに至った課題解決のための支援につながらないという問題もある。

令和3年の第1例目をはじめとして、慈恵病院からは、妊婦の身元情報を病院の一部の者にのみに明らかにして出産するいわゆる内密出産の例が複数公表された。こどもの出自を知る権利の保障の観点からは前進していると評価できる一方、行政が母親の情報を保有していないために母親に対するケアや支援を提供できないという点では、やはり実名化が必要である。

### 2 出自を知る権利の保障の面からの評価

こどもの権利を保障する観点から、こどもが実の親を知る権利、自らの出自を知る権利は保障されなければならない。関係機関の努力により、多くの事例で身元が判明しているが、その一方で、現時点までに身元が判明しないこどもも一定数存在する。このため、こどもに関わる機関は、身元不明の事例が皆無となるよう引き続き努力を続けていくとともに、今後預け入れがあった場合、身元の判明につなげる手法を慈恵病院や関係機関とも十分に協議し、自らの出自を知るというこどもの権利の保障を目指す必要がある。

ゆりかごの設置から17年が経過し、ゆりかご設置当初に預けられたこどもたちの年齢も成人に達してきている。こどもの出自を知る権利の保障については、これまでも当専門部会においてゆりかご事例から見える重要な課題と捉え指摘してきたところである。令和5年5月に熊本市と慈恵病院が共同で「緊急下の妊婦から生まれた子どもの出自を知る権利の保障等に関する検討会」を設置し、丁寧な議論、検討を重ねていただいている。出自情報の収集・管理や真実告知等、こどもが出自を知ることに関するガイドラインを早急にお示しいただくなど、国における制度化に向けた取組を期待するところである。

## 第6章 今後の対応策 –各機関への要望–

### 1 慈恵病院に対する要望

- ✓ 預け入れ者との面接につながった場合は、こどもの健やかな成長のために、実親にアレルギーなどがないか等、体質や病歴の情報をできる限り収集していただき、児童相談所につないでいただきたい。
- ✓ ゆりかごに預け入れを行った者及びそのこどもに関する情報を公表することは控えていただきたい。

### 2 国に対する要望

- ✓ こどもの出自を知る権利の保障についての法整備及び国において出自情報を保管する方策を検討していただきたい。
- ✓ とりわけ、預け入れ者の身元情報など、保管する情報は預け入れられたこどもにとって唯一預け入れ者の手掛かりになるものであること、長期間の保管が必要になると想定されることから、国の機関で継続的かつ安全な場所での保管を検討していただきたい。

### 3 全国の行政・関係機関に対する要望

- ✓ 児童福祉法の改正により市区町村に設置されることになったこども家庭センターにおいては、地域における妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談支援体制の更なる充実が重要であり、本人が置かれた状況を総合的に把握し、具体的な問題解決につながるような相談対応を行っていただきたい。

### ■熊本市要保護児童対策地域協議会・このとりのゆりかご専門部会委員名簿

氏名	役職	分野
【部会長】 あべ かずひこ 安部 計彦	元西南学院大学 人間科学部社会福祉学科教授	児童福祉
まるずみ ともえ 丸住 朋枝	弁護士	法律
むかえだ こうじ 迎田 浩二	熊本県養護協議会副会長 児童養護施設愛隣園施設長	施設
いわい まさのり 岩井 正憲	熊本大学病院 総合周産期母子医療センター講師	小児科
じょうの ただし 城野 匡	熊本学園大学社会福祉学部教授	精神科

「このとりのゆりかご」第6期検証報告書【概要版】  
令和6年6月発行

事務局 熊本市こども局こども福祉部こども家庭福祉課  
〒862-0971 熊本市中央区大江5-1-1  
電話096-366-3030 FAX096-366-8260  
電子メール [kodomokateifukushi@city.kumamoto.lg.jp](mailto:kodomokateifukushi@city.kumamoto.lg.jp)

# 【資料】 こうのとりのゆりかご 預入れ状況

(単位:件、%)

		第1期		第2期		第3期		第4期		第5期		第6期		合計		
項目	細項目	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	
預け入れ件数		51	100.0	30	100.0	20	100.0	29	100.0	25	100.0	15	100.0	170	100.0	
発見日時	曜日別	日曜	8	15.7	4	13.3	3	15.0	8	27.6	8	32.0	4	26.7	35	20.6
		月曜	4	7.8	4	13.3	3	15.0	5	17.2	3	12.0	1	6.7	20	11.8
		火曜	7	13.7	2	6.7	1	5.0	1	3.4	2	8.0	0	0.0	13	7.6
		水曜	7	13.7	5	16.7	3	15.0	3	10.3	3	12.0	4	26.7	25	14.7
		木曜	10	19.6	4	13.3	0	0.0	5	17.2	4	16.0	3	20.0	26	15.3
		金曜	8	15.7	1	3.3	5	25.0	1	3.4	3	12.0	1	6.7	19	11.2
	時間帯別	土曜	7	13.7	10	33.3	5	25.0	6	20.7	2	8.0	2	13.3	32	18.8
		0～6時	8	15.7	6	20.0	3	15.0	3	10.3	3	12.0	3	20.0	26	15.3
		6～12時	6	11.8	2	6.7	3	15.0	3	10.3	7	28.0	2	13.3	23	13.5
		12～18時	17	33.3	12	40.0	9	45.0	7	24.1	7	28.0	6	40.0	58	34.1
	18～24時	20	39.2	10	33.3	5	25.0	16	55.2	8	32.0	4	26.7	63	37.1	
性別	男	28	54.9	12	40.0	10	50.0	16	55.2	14	56.0	7	46.7	87	51.2	
	女	23	45.1	18	60.0	10	50.0	13	44.8	11	44.0	8	53.3	83	48.8	
年齢	新生児 (生後1ヶ月未満)	43	84.3	21	70.0	19	95.0	24	82.8	21	84.0	12	80.0	140	82.4	
	※(うち早期新生児 (生後7日未満))	21	41.2	17	56.7	10	50.0	19	65.5	18	72.0	11	73.3	96	56.5	
	乳児 (生後1ヶ月～生後1年未満)	6	11.8	5	16.7	1	5.0	3	10.3	4	16.0	1	6.7	20	11.8	
	幼児 (生後1年～就学前)	2	3.9	4	13.3	0	0.0	2	6.9	0	0.0	2	13.3	10	5.9	
新生児の体重	1,500g未満 (超低出生体重児)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	4.2	0	0.0	0	0.0	1	0.7	
	1,500以上2,500g未満 (低出生体重児)	7	16.3	1	4.8	3	15.8	6	25.0	4	19.0	2	16.7	23	16.4	
	2,500g以上	36	83.7	20	95.2	16	84.2	17	70.8	17	81.0	10	83.3	116	82.9	
	健康状態	健康	47	92.2	28	93.3	11	55.0	15	51.7	20	80.0	10	66.7	131	77.1
	医療を要したもの	4	7.8	2	6.7	9	45.0	14	48.3	5	20.0	5	33.3	39	22.9	
身体的虐待の疑い	虐待の疑いのあった件数	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
病院からの手紙の持ち帰り	手紙の持ち帰りの件数	36	70.6	23	76.7	18	90.0	22	75.9	20	80.0	14	93.3	133	78.2	
遺留物	有の件数	置かれていたもの (着衣以外)の件数	37	72.5	16	53.3	10	50.0	12	41.4	24	96.0	9	60.0	108	63.5
	親の手紙	父母等からの 手紙のあった件数	21	41.2	8	26.7	5	25.0	10	34.5	7	28.0	5	33.3	56	32.9
戸籍	熊本市が戸籍 を作成した件数	14	27.5	4	13.3	8	40.0	9	31.0	5	20.0	5	33.3	45	26.5	
事後接触	接触の有無	父母等からの事後 接触の有無	13	25.5	6	20.0	1	5.0	7	24.1	11	44.0	9	60.0	47	27.6
		当日	3	23.1	3	50.0	0	0.0	3	42.9	3	27.3	2	22.2	14	29.8
	接触の時期	2日目～1週間未満	6	46.2	2	33.3	1	100.0	4	57.1	4	36.4	6	66.7	23	48.9
		1週間以上～1月未満	2	15.4	1	16.7	0	0.0	0	0.0	4	36.4	0	0.0	7	14.9
		1月以上	2	15.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1	3	6.4
父母等の居住地 <small>※第4期より 「国外」を追加</small>	県内	0	0.0	6	20.0	2	10.0	2	6.9	2	8.0	1	6.7	13	7.6	
	九州(熊本県以外)	13	25.5	7	23.3	5	25.0	7	24.1	5	20.0	4	26.7	41	24.1	
	四国	1	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	
	中国	4	7.8	1	3.3	2	10.0	1	3.4	1	4.0	0	0.0	9	5.3	
	近畿	4	7.8	4	13.3	1	5.0	1	3.4	4	16.0	2	13.3	10	5.9	
	中部	7	13.7	1	3.3	0	0.0	3	10.3	5	20.0	0	0.0	16	9.4	
	関東	11	21.6	7	23.3	1	5.0	3	10.3	2	8.0	3	20.0	27	15.9	
	東北	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	10.3	0	0.0	0	0.0	3	1.8	
	北海道	0	0.0	0	0.0	1	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	
	国外	11	21.6	4	13.3	8	40.0	8	27.6	6	24.0	5	33.3	42	24.7	
父母等引取り	父母等が引き取った件数	7	13.7	4	13.3	0	0.0	4	13.8	1	4.0	0	0.0	16	9.4	
母親の年齢	10代	6	11.8	4	13.3	2	10.0	3	10.3	1	4.0	2	13.3	18	10.6	
	20代	21	41.2	13	43.3	4	20.0	7	24.1	12	48.0	6	40.0	63	37.1	
	30代	10	19.6	8	26.7	3	15.0	9	31.0	6	24.0	2	13.3	38	22.4	
	40代	3	5.9	1	3.3	3	15.0	2	6.9	1	4.0	1	6.7	11	6.5	
	不明	11	21.6	4	13.3	8	40.0	8	27.6	5	20.0	4	26.7	40	23.5	

# 【資料】 こうのとりのゆりかご 預入れ状況

(単位:件、%)

項目	細項目	第1期		第2期		第3期		第4期		第5期		第6期		合計		
		件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	件数	構成割合	
預け入れに来た者 (複数回答)	母親	38	74.5	22	73.3	12	60.0	21	72.4	19	76.0	13	86.7	125	73.5	
	父親	10	19.6	6	20.0	2	10.0	8	27.6	3	12.0	1	6.7	30	17.6	
	祖父母	12	23.5	5	16.7	1	5.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0	19	11.2	
	その他	12	23.5	5	16.7	3	15.0	7	24.1	5	20.0	2	13.3	34	20.0	
	不明	6	11.8	4	13.3	8	40.0	7	24.1	4	16.0	2	13.3	31	18.2	
出産の場所	医療機関	24	47.1	17	56.7	5	25.0	4	13.8	4	16.0	3	20.0	57	33.5	
	医療機関(推測)	4	7.8	1	3.3	1	5.0	0	0.0	1	4.0	0	0.0	7	4.1	
	自宅	15	29.4	8	26.7	12	60.0	23	79.3	19	76.0	9	60.0	86	50.6	
	車中	1	2.0	1	3.3	0	0.0	2	6.9	0	0.0	0	0.0	4	2.4	
	その他(上記以外)											1	6.7	1	0.6	
	不明	7	13.7	3	10.0	2	10.0	0	0.0	1	4.0	2	13.3	15	8.8	
母親の婚姻状況  ※第3期より 「死別」を追加	既婚(婚姻中)	10	19.6	12	40.0	3	15.0	9	31.0	8	32.0	4	26.7	46	27.1	
	離婚	13	25.5	3	10.0	3	15.0	4	13.8	3	12.0	2	13.3	28	16.5	
	死別					1	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	
	未婚	17	33.3	11	36.7	5	25.0	9	31.0	9	36.0	6	40.0	57	33.5	
	不明	11	21.6	4	13.3	8	40.0	7	24.1	5	20.0	3	20.0	38	22.4	
ゆりかごまでの 主たる移動(交通)手段	車(自家用車)	21	41.2	13	43.3	9	45.0	11	37.9	12	48.0	5	33.3	71	41.8	
	航空機	7	13.7	3	10.0	2	10.0	2	6.9	1	4.0	0	0.0	15	8.8	
	新幹線等鉄道	15	29.4	9	30.0	2	10.0	6	20.7	6	24.0	5	33.3	43	25.3	
	その他(上記以外)	0	0.0	0	0.0	2	10.0	1	3.4	0	0.0	2	13.3	5	2.9	
	不明	8	15.7	5	16.7	5	25.0	9	31.0	6	24.0	3	20.0	36	21.2	
家庭の状況	ひとり親家庭	11	21.6	2	6.7	4	20.0	7	24.1	10	40.0	5	33.3	39	22.9	
	婚姻世帯									7	28.0	4	26.7	11	6.5	
	その他	40	78.4	28	93.3	16	80.0	22	75.9	8	32.0	6	40.0	120	70.6	
きょうだいの状況	なし	16	31.4	14	46.7	5	25.0	9	31.0	7	28.0	5	33.3	56	32.9	
	あり	24	47.1	12	40.0	7	35.0	13	44.8	13	52.0	6	40.0	75	44.1	
	(うち3人以上)	8	15.7	8	26.7	7	35.0	10	34.5	7	28.0	3	20.0	43	25.3	
	不明	11	21.6	4	13.3	8	40.0	7	24.1	5	20.0	4	26.7	39	22.9	
子どもの実父	母親と婚姻中(夫)	7	13.7	9	30.0	0	0.0	6	20.7	5	20.0	4	26.7	31	18.2	
	母親と内縁関係	4	7.8	1	3.3	1	5.0	1	3.4	0	0.0	0	0.0	7	4.1	
	その他(恋人等)	12	23.5	7	23.3	4	20.0	8	27.6	9	36.0	6	40.0	46	27.1	
	その他(詳細不明)	9	17.6	5	16.7	3	15.0	3	10.3	4	16.0	2	13.3	26	15.3	
	実父に別の妻子あり	8	15.7	4	13.3	4	20.0	2	6.9	2	8.0	2	13.3	22	12.9	
	不明	11	21.6	4	13.3	8	40.0	9	31.0	5	20.0	1	6.7	38	22.4	
ゆりかごに 預け入れた理由 (第2期以降は複数回答) (預け入れに来た者からの 聞き取りなどを基に分類)	生活困窮	7	13.7	9	30.0	6	30.0	12	41.4	9	36.0	9	60.0	52	30.6	
	親(祖父母)等の反対	1	2.0	2	6.7	1	5.0	6	20.7	1	4.0	2	13.3	13	7.6	
	未婚	3	5.9	9	30.0	6	30.0	9	31.0	3	12.0	1	6.7	31	18.2	
	不倫	5	9.8	4	13.3	4	20.0	4	13.8	3	12.0	0	0.0	20	11.8	
	世間体・ 戸籍	世間体	3	5.9												
		戸籍 (に入れたくない)	8	15.7	6	20.0	1	5.0	7	24.1	1	4.0	2	13.3	28	16.5
	パートナーの問題	2	3.9	6	20.0	4	20.0	10	34.5	1	4.0	1	6.7	24	14.1	
	養育拒否	2	3.9	2	6.7	2	10.0	4	13.8	4	16.0	0	0.0	14	8.2	
	育児不安・負担感					0	0.0	5	17.2	3	12.0	5	33.3	13	7.6	
	その他	その他	4	7.8												
		強姦	0	0.0	5	16.7	1	5.0	3	10.3	11	44.0	4	26.7	28	16.5
		母親のうつ・精神障がい	1	2.0												
		友人の勧め	1	2.0												
	不明	14	27.5	4	13.3	8	40.0	7	24.1	5	20.0	1	6.7	39	22.9	